

## 本時のねらい

- ・ループリックに沿って、テーマに合う写真を撮ることができる。
- ・ペアと協力することを通して、コミュニケーション力を養う。

## 本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- ・テーマに合う写真を撮ることで、色・形などを認識する力を高める。
- ・写真をスライドに貼ることで、テーマに合った写真になっているか再確認する。
- ・ペアで写真を撮り、取捨選択したり、それを Google スライドに貼ったりするなどの活動を通して、情報活用能力やコミュニケーション力を高める。

## 活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・Google スライド
- ・大型テレビ
- ・Chromecast

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10分)	○形・色・感触クイズを行う。 ・「ふわふわしたもの」をテーマにして撮影した 3 枚の写真を 見せてクイズを行う。 【写真 1】	・授業者が、Google スライドを用いてクイズを出す。 ・Chromecast で大型テレビに投影する。 ・提示用 Google スライドを作成する際、見やすさを意識して字 の大きさや写真の大きさなどに配慮する。
展開 (30分)	○学習の見直しをもつ。 ○ペアで、何をテーマに写真を撮るか話し合う。 ○ペアでテーマに沿った写真を撮る。 【写真 2】  ○ペアでテーマに沿って写真を取捨選択し、Google スライ ド（クイズテンプレート）に 3 枚の写真を貼る。  ○クイズを完成させたペアがいたら、発表する。	・情報活用能力のループリックをもとに、写真のとり方を異学年の ペアで教え合う。 ・Chromebook の時計を見て行動する。 ・授業者が、Google スライドで作成したクイズテンプレートをクラ スルームに投稿しておく。 ・クイズテンプレートについて、見る人にとって分かりやすくなるよう、 1 ページにつき 1 枚の写真を貼れるようにしておく。 ・ペアで 1 つのスライドを作成することで、協働学習にとりくむ場面 を設定する。 ・写真をスライドに貼ることで、テーマに合った写真になっているか 再確認する。 ・Chromecast で大型テレビに投影し、見やすくする。
まとめ (5分)	○めあてとループリックに沿って活動できたか振り返る。 【写真 3】	・情報活用能力のループリックを大型テレビに表示して振り返りを 行う。

## 1 人 1 台端末を活用した活動の様子



写真 1 授業者が用意した Google スライドを見て活動の見直しをもつ場面



写真 2 ループリックに沿って撮り方を教え合っている場面



写真 3 めあてとループリックに沿って活動できたか考え振り返る場面

## 児童生徒の反応や変容

異学年のペアで活動したことで、写真を撮るスキルを高め合う姿が見られた。今回の授業では Google スライドでクイズを作成する際の情報活用能力のループリックを提示しなかったが、普段から活用している高学年の児童がそれを開き、意識をもってレイアウトを考え、ペアに助言する姿もあった。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

本時の流れを Google スライドでまとめておき、大型テレビに映して説明したことで活動・めあてをつかむことが非常にスムーズであった。また、授業者側から出した形・色・感触クイズと同じレイアウトの Google スライドをクラスルームで配信しておいたことで写真を撮り終わった後も迷わず次の活動に移ることができた。また、本校には低・中・高学年に応じた情報活用能力のループリック表があり、全学年系統立てた指導を行うことができる。高学年はループリックに基づき、どのように対象物を撮るのか、明確にアドバイスすることができた。